

鉄と鋼

Journal

Japan



主 要 目 次

電磁鑄造法の現状と将来.....	403
チタン合金の最近の進歩の材料学的諸問題.....	411
チタン合金の相変態と熱処理.....	420
缶詰の内面腐食.....	427
共同研究会鉄鋼分析部会表面分析小委員会 金属の表面分析の現状と課題 (2)	437
WICKE-KALLENBACH 法による高温でのコークスおよび 黒鉛のガス有効拡散係数の測定.....	453
製鉄統合プロセス計算機システムの開発.....	461
B ₂ O ₃ 基 2 成分酸化物融体の粘度ならびに熔融塩の粘性特性	469
正則溶液モデルによる Fe ₂ O ₃ -(CaO+MgO)-(SiO ₂ +P ₂ O ₅) 系 スラグの成分の活量算出.....	476
Al ₂ O ₃ -SiO ₂ 系れんがへの熔融 FeO-SiO ₂ スラグの濡れ挙動	484
Al ₂ O ₃ -SiO ₂ 系れんがにおける気孔内への熔融 FeO-SiO ₂ スラグによる滓化反応を伴う浸透.....	491
スラブ連鑄の凝固殻形成におよぼす鑄型緩冷却化の影響.....	498
Ti 安定化ステンレス鋼連鑄鑄片の表面疵生成機構	505
転炉-連続鑄造による高炭素クロム軸受鋼の製造	513
チタン合金スクラップの一括溶解法.....	520
鋼板の冷間圧延におけるロールの粗度低下に関する検討.....	528
高温ガス炉用 Ni 基耐熱合金の 低サイクル疲労特性に及ぼす試験温度の影響.....	536
使用中圧力容器における 1/2Mo 鋼の靱性評価	544
2 1/4Cr-1Mo 鋼の水素侵食におよぼす応力の影響	551
フラッシュ溶接部のシャルピー衝撃値におよぼす軟化層の影響.....	558
グロー放電発光分光法によるめつき層および クロメート皮膜の定量分析.....	565

NO.
VOL. 73
MAR. 1987

3

Price:

日本鉄鋼協会

Japanese Steel Institute of Japan

Kaikan, 9-4, Otemachi-1-Chome
Chiyodaku, Tokyo, Japan